

## 令和元年度 すこやかメールマガジン 第 655 号【ご案内】 8月9日配信

算数の問題だったら、「 $5-1=0$ 」は、もちろん誤りです。しかし、車椅子ユーザーの飯島邦敏（いいじま くにとし）さん（障害に関する研究などを手掛ける『DET 群馬』の代表）は、「バリアフリーと観光の観点からすれば、正解になる」と、言います。ちなみにこの数式は、「5人家族のうち、1人が車椅子だった場合、家族全員が観光に行かなくなる」と言う意味だそうです。逆に、車椅子で出かけることのできる、バリアフリーな環境の整った観光地だったら、「 $0+1=5$ 」で、家族5人全員が訪れることになるそうです。

さて、世界人口の約15%（7人に1人）が、障害者の割合だそうです。もし日本が100人の村だったら、障害者は6人になります。世界的な流れとしては、2006年に障害者権利条約が採択され、日本でも2013年に「障害者差別解消法」が成立し、2016年に施行されています。

飯島さんは、「車椅子は見えるけれど、見えない障害もある。同じ町に住む人として、常に障害について考えて欲しい」とも話しています。

令和元年9月5日（木）に、県立生涯学習推進センターで、「障がい」をテーマとした研修会「子育て支援活動交流研修会」を開催します。多様な人が暮らしやすい、働きやすい、生活しやすい共生社会の在り方について考えます。



### <内容紹介>

- 講話 「我が子の障がいと共に」花巻市在住 上野 秀雄 氏
- 事例発表「全ての人と共に生きる社会の実現をめざして」  
特定非営利活動法人 たんぽぽクラブ 理事長 牛崎 恵理子 氏
- 説明 「障害者の生涯を通じた多様な学習活動の充実について」  
文部科学省総合教育政策局 障害者学習支援推進室長 小林 美保 氏
- ワークショップ「広げよう子育て支援の輪」  
～つながることで見えてくるわたしたちにできること～

この研修会は、子育て支援に関心のある方であれば、どなたでも参加することができます。あなたも、一緒に考えてみませんか？障害のあるなしに関わらず、誰もがハッピーに生きるヒントを見つけましょう（´▽`）

詳しくは、当センターHP「まなびネットいわて<sup>※</sup>」をご覧ください。開催要項と申込様式が

掲載してあります。(問合せ 0198-27-4555 担当 : 秋澤まで)【A】

※「まなびネットいわて」<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/31youkou/31youkou.html>

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。(アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^\_^))

<mailto:kosodatem@pref.iwate.jp>

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」

> すこやかメルマガ

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^\_^)/

\*\*\*\*\*

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索